



精 進



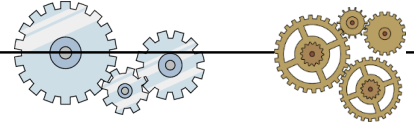
525,600



2018年がスタートして、1ヶ月が過ぎようとしています。新しい年をどのような年にするか、それぞれ自分なりに目標を決めたと思いますが、すでに妥協していないか今一度確認してみてください。

「525,600」とは1年間を分にした数値です。1年を過ごすと、皆平等に525,600分(24h/日×60分×365日)の時間が与えられています。最近読んだ本で非常に参考になったことがあるので紹介します。

時間の使い方を「消費」・「浪費」・「投資」の3つに分けて考え、「投資」を意識することで「夢実現」に大きく近づくということです。君達も是非実行してみてください。



必要最低限を越えること(凡事徹底)で投資に変わる (「何をするか」だけでなく「どうやるか」)



525,600分/年



【消費】

生活する上でどうしても必要なもののために使うこと

必要最低限

- ・睡眠, 食事, 資格取得
- ・学校生活(授業, 行事, 部活動, 挨拶, 掃除)

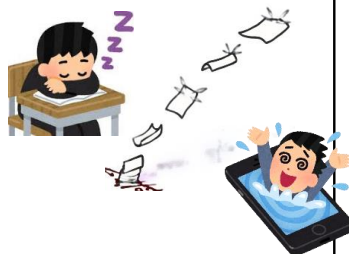
etc...



【浪費】

無くてもいいものに使ってしまう, いわゆる無駄使い

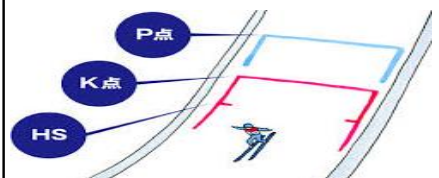
- ・だらだらした生活
- ・授業中の居眠り
- ・長時間スマホ etc...



【投資】

今のためではなく未来の自分のためになるように使うこと

- ・何をやろうとする時も必要最低限を越えようとした時間だけが投資になる。
- ・ルール(校則等)も必要最低限。



例えば, 実習レポートを提出する。提出することは必要最低限。「字をきれいに」, 「図を入れて見やすく」付加価値をつけ投資に変えていく。価値を高める。

浪費を投資に変換

・「せっかくやるなら」質を高める意識をして取り組む。挨拶は気づいたら誰に対しても, きちんとする。「挨拶」と「掃除」はチャンスをつかむ準備作業必ず, 見ている人はいます(頼まれごとは試されごと)

誰に対しても毎年平等に与えられる525,600分は, 貯金できません。1年間で使い切るだけですが, 「投資」をすることで将来何倍にも価値が出てきます。逆に「投資」が少ないと自分だけでなく, 周りの人たちにも将来, 多大な迷惑をかけることとなります。今年もまだ始まったばかりなので間に合います。良い年にしましょう。